

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

施 設 名 山梨県立男女共同参画推進センター(総合)
 所 管 課 総合県民支援局 男女共同参画・多様性推進課
 指定管理者 公益財団法人やまなし文化学習協会

1 指定管理者の推移

導入年度	平成21年度				
指定管理者名	出資法人	指定期間			委託料総額 (単位:円)
公益財団法人やまなし文化学習協会 H24.3.31までは財団法人	○	H21.4.1	～	H26.3.31 5年	642,859,000
公益財団法人やまなし文化学習協会	○	H26.4.1	～	H31.3.31 4年	661,033,000
公益財団法人やまなし文化学習協会	○	H31.4.1	～	R5.3.31 4年	508,680,665
公益財団法人やまなし文化学習協会	○	R5.4.1	～	R9.3.31 4年	381,989,000

2 施設の概要

所 在 地	甲府市朝気1-2-2
設 置 年 月 日	昭和59年1月20日
設 置 根 拠 (法 律 、 条 例 等)	山梨県立男女共同参画推進センター設置及び管理条例
設 置 目 的	県民に男女共同参画に関する学習の機会と交流の場を提供し、もって男女共同参画の推進に資することを目的とする。
主 な 業 務 の 内 容	(1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (3)男女共同参画に関する学習機会と交流の場の提供に関する業務
主 な 施 設 内 容 (定 員 等)	○敷地面積 4,296.88㎡ ○建築面積 1,766.31㎡ ○延床面積 4,020.25㎡(うち、山梨県立国際交流・多文化共生センター 専有面積196㎡) ○建物の構造 鉄筋一部鉄骨鉄筋コンクリート造り、地上4階、地下1階建て ○施設の内容 ・1階 団体連絡室、託児室、展示室、情報資料室、交流室、相談室、保健室、事務室 ・2階 大研修室(定員:100人)、中研修室(定員:64人)、小研修室(1)(定員:32人)、小研修室(2)(定員:16人)、会議室(定員:20人)、工芸・美術室(定員:24人)、調理実習室(定員:34人) ・3階 茶華道室(1)(定員:21人)、茶華道室(2)(定員:21人)、視聴覚・音楽室(定員:32人)、レクリエーション室(定員:50人)
備 考 (改築工事等の状況、一括管理施設 等)	施設の長寿命化改修工事を終え、R5年4月1日リニューアルオープン

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
収入合計	86,430,977	85,369,160	64,758,705	63,679,864	68,961,415	
支出合計	85,098,273	83,106,447	63,487,218	63,124,684	65,704,100	
収支差額	1,332,704	2,262,713	1,271,487	555,180	3,257,315	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
利 用 実 績	29,690人	34,724人	10,925人	45,105人	51,400人	施設利用者と事業参加者の合計
利 用 者 度 満 足 度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和6年度)

国際交流・多文化共生センターとの複合化によるリニューアルした令和5年度に引き続き、令和6年度も利用者に混乱が生じないよう個別通知やホームページ、SNSによるきめ細かい広報を行った。

利用実績は目標値の▲25.2%減となった令和5年度と比べ、目標値(60,900人)に対し▲15.6%と若干持ち直した。目標値に到達しない要因としては、まだリニューアル前の利用者が戻りきっていないこと、特にコロナ禍を経ての各種団体の活動縮小及び活動終了などが要因と考えられる。

また事業参加者に関しては、講座会場での対面受講とオンライン配信を組み合わせたハイブリッド講座の実施、市町村男女共同参画推進委員会や県主催事業との連携など、引き続き工夫した取り組みを行うことによって前年度比9%増となった。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和6年度)

令和5年度と同様に広報を実施した結果、前年度と比較して利用者が増加した。一方で目標値に達していないこと、リニューアル前の利用者数に届いていないことから、引き続きびゅあ総合の利用案内等周知広報するよう要請した。

また、令和6年度もびゅあ総合に県の職員が常駐していることから、事業実施に当たっては、県及びセンターの事業効果が最大限になるよう連携して行うことを要請。交流サロンやびゅあフェスティバルなど効果的な事業実施ができたものと考えられる。

なお、実施する事業内容については、講座等実施後のアンケート等により利用者のニーズを把握し、そのニーズを反映した事業を実施することを要請した。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和6年度)

びゅあ総合では継続して、SNSやホームページ、関係団体への通知等で周知を行った。

事業については、アンケート等による事業参加者や利用者のニーズを踏まえ、事業を検討のうえ、実施。質の高いサービスの提供や男女共同参画の一層の推進を図る事業実施に取り組むことが出来た。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

施 設 名 山梨県立男女共同参画推進センター(総合)
 所 管 課 総合県民支援局 男女共同参画・多様性推進課
 指定管理者 公益財団法人やまなし文化学習協会

1 利用状況 (単位:人、%)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数	入場者数	24,356	29,809	4,921	35,182	40,553
	事業参加者数	5,334	4,915	6,004	9,923	10,847
	利用者数合計	29,690	34,724	10,925	45,105	51,400
	目標値	96,900	97,100	97,300	60,297	60,900
	実績/目標割合	30.6%	35.8%	11.2%	74.8%	84.4%
目標値の設定方法		指定管理者指定申請書に基づく				
利用率	稼働率等(利用率)	22.9%	26.6%	28.4%	25.2%	27.4%
	稼働率等(利用率)の算定方法	年間の午前・午後・夜間の貸館日数/{3(午前・午後・夜間)×開館日数}				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	(1) 甲府市総合市民会館 (2) 山梨県生涯学習推進センター
----------	------------------------------------

3 補修工事等の状況(令和6年度) (単位:円)

管	バッテリーパック	34,540
管	2F女子トイレ排水つまり修理	30,415
管	錠前修理交換	19,800
管	中研修室換気扇修理	11,000
管	自転車タイヤチューブ交換	11,000
管	公用車サイドミラー代	17,160

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施
 *ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和6年度) (単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
1	随意契約	売上額の25%	151,636	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収 入	A 収入額計	86,430,977	85,369,160	64,758,705	63,679,864	68,961,415
	施設利用料	3,255,080	4,204,510	911,620	4,658,558	5,127,322
	指定管理委託料	82,303,857	80,846,093	61,601,805	58,198,366	62,914,572
	追加委託料(感染症)	695,455	135,725			
	事業負担金			2,205,000		733,009
	自動販売機収入	104,035	109,736	21,904	132,172	151,636
	その他収入	72,550	73,096	18,376	690,768	34,876
支 出	B 支出額計	85,098,273	83,106,447	63,487,218	63,124,684	65,704,100
	人件費	51,843,166	50,058,321	44,231,917	38,754,467	37,024,814
	修繕費	1,368,480	452,430	152,339	71,841	123,915
	光熱水費	5,625,068	5,633,792	1,237,357	3,427,283	4,649,319
	消耗品費	2,283,751	2,581,225	539,512	1,178,861	2,551,892
	賃借料	1,878,267	2,021,685	2,049,588	2,351,532	2,610,762
	印刷製本費	1,235,336	1,101,259	966,950	1,112,142	957,170
	燃料費	825,516	1,364,229	53,344	73,552	77,498
	広告料					114,400
	備品購入費	556,381	381,589	124,074	65,670	346,860
	保険料	88,830	85,520	77,940	134,170	81,500
	公租公課費	5,445,230	5,627,961	3,978,071	3,718,300	3,127,400
	通信運搬費	1,055,514	1,208,915	1,332,288	995,716	919,337
	支払手数料	1,244,160	516,734	1,719,439	99,891	139,403
	負担金支出	66,700	58,370	2,378,620	35,000	88,220
	報償費	1,211,705	1,509,000	929,699	965,000	1,696,000
	賃金	188,500	56,500		19,810	9,500
	旅費交通費	211,529	309,341	228,710	150,572	446,374
	食糧費	5,944	18,576	2,000	28,261	12,970
	雑費	26,400	24,400	5,000		100,000
	外部委託費	9,937,796	10,096,600	3,480,370	9,942,616	10,626,766
	清掃業務	5,053,070	5,169,230	1,080,640	5,507,418	6,277,040
	設備管理業務	2,790,370	2,932,595	1,170,315	2,275,465	2,168,870
	保守点検業務	1,737,670	1,820,425	1,229,415	2,063,901	1,537,800
	事業講座委託等	356,686	174,350		95,832	643,056
	外部委託比率	11.7%	12.1%	5.5%	15.8%	16.2%
	県への納付金					
収支差額(A-B)		1,332,704	2,262,713	1,271,487	555,180	3,257,315

一人当たり指定管理者委託料*	2,772.1	2,328.2	5,638.6	1,290.3	1,224.0
----------------	---------	---------	---------	---------	---------

* 指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
C 収入額計					
D 支出額計			185,368		
収支差額(C-D)			△ 185,368		

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	映画「ハーヴェイ・ミルク」上映会	一般県民	ぴゅあ総合
2	開館40周年記念事業「林家つる子 講演会&独演会 わたしの芝浜」	一般県民	ぴゅあ総合
3	親子で学ぼう！食育セミナー「お肉が食卓にとどくまで」	親子	ぴゅあ総合
4	親子で学ぼう！料理教室「カジダンチャレンジ」	父親と子ども	ぴゅあ総合
5	親子で学ぼう！料理教室「なかよしチャレンジ」	親子	ぴゅあ総合
6	男性の料理教室「オレの肉料理」	男性	ぴゅあ総合
7	ぴゅあ総合家庭科部「冬の食中毒予防教室」	一般県民	ぴゅあ総合

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

7 利用者満足度

実施方法等	実施時期: 令和6年4月～令和7年3月 実施方法: 施設利用者及び事業参加者へのアンケート 回答数: 807人(利用者アンケート: 437人、事業アンケート: 370人)			
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
施設設備の充実度	83.3%	16.2%	0.5%	
施設・設備の整備	85.4%	14.2%	0.5%	
サービスの内容	87.6%	12.1%	0.2%	
事業	81.9%	16.2%	1.9%	
施設全般の満足度	85.8%	14.2%		
利用者の主な意見	【施設設備】 ・駐車場も広く、施設設備が美しく整備され、とても満足している。 ・ジェンダーに関する本の充実度も高いと感じた。 ・職員の方々が親切で有難く、これからもずっと利用させていただきたいと思う。 ・寒い日に利用する前から、暖房をつけて下さっていて、ありがたかったです。 ・2階女性トイレの音姫が切れていたの電池を交換していただきたい。 ・劣化した包丁などは使えるものに替えてほしい。 ・参加者から駐車場が心配という声が多いので、もう少し近くに増やしてほしい。 【企画事業】 ・歴史上、女性がどのように生きたかに興味がありましたので参考になった。(男女共同参画推進月間記念講演会「戦国時代の女性の地位とその役割」) ・今後、ますます女性の 인권 について支援が必要とされるが、官・民が一体にならないといけないと思った。(DV問題を考える講演・報告・ディスカッション) ・災害時に一番重要なトイレのことについて全然知らなかった。この講座を通じて、トイレからさらに知識を広げて、非常時に周りの人を支えられるようにした。(輝く女性の大交流会「女性と災害とトイレ」)			
利用者の意見への対応	【施設設備】 ・常に利用者目線、利用者ニーズに寄り添った施設運営を行っていく。 ・設備の電池切れ等の簡単な修繕や劣化した備品の交換は、ご意見あり次第早急な対応を行っている。 ・駐車場については、わかりやすい案内図を引き続き受付で配布し、利用料金支払時等に渡してスムーズに来館いただけるよう心掛けている。 【企画事業】 ・これからも様々な切り口から男女共同参画推進につなげるための県民ニーズの把握に努め、更なる企画力の向上を図ります。 ・また、センターの役割、事業を広く知っていただくため、SNSやHPを使った広報に一層努めます。			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	指定管理者の施設の維持管理業務は法令、業務計画に基づき適正な管理・運営に努めた。 山梨県立国際交流・多文化共生センターとの複合施設としてリニューアルオープンして一年が経ったが、同センターとは維持管理業務の情報提供などを引き続き密に行うことで、双方の円滑な施設運営に努めた。 利用者の安全・安心を適切に確保するため、「利用者の安全管理マニュアル」に基づき職員研修や大規模災害を想定した防災訓練、消防訓練を実施するとともに、避難誘導経路の確認と点検、利用者への周知を行った。	びゅあ総合では、同施設内に併設の山梨県国際交流・多文化共生センターと密に連携しながら施設維持管理や、利用者対応、災害対応などにおいて適切な運用がされていたことは、評価される。 そのほか、施設備品や駐車場に関する意見に対しても迅速に対応していることは評価できる。 引き続き、施設の適切な維持管理に向けて、国際交流・多文化共生センターとともに連携し運営されたい。
運営業務	設置及び管理条例、施設利用及び利用料金に関する事務取扱要綱、業務計画書に基づき、適正に業務を執行した。 国際交流・多文化共生センターとの複合化によるリニューアルした令和5年度に引き続き、令和6年度も利用者に混乱が生じないよう個別通知やホームページ、SNSによるきめ細かい広報を行った。 企画事業については、昨年度に引き続き常駐する県の担当者と連絡調整を密に図りながら、市町村男女共同参画推進委員会や民間団体等と連携して、事業計画に基づき県の第5次男女共同参画計画の重点施策に係る事業を積極的に実施し、地域の男女共同参画の推進に努めた。 また国際交流・多文化共生センターとは昨年度に引き続きフェスティバルで共催し、男女共同参画及び多文化共生の視点で交流を深めた。 相談事業については、相談担当リーダーが中心となり関係各機関との連携・交流を深めたほか、DV相談者が安心・安全に支援を受けられるために、加害者に対する危機管理・情報管理などが適切に行えるよう、独自に作成したマニュアルにより研修会を開催したほか、相談員以外の職員もDVに関する基礎知識等を学ぶ事業に参加した。	令和6年度は、条例や各種要綱に基づき適切な運営に努めていた。 周知・広報では、各種媒体を活用し適切に実施。結果として昨年度よりも利用者が増加した点は評価される。 各種事業の実施においては、昨年度に引き続き常駐することとなった県の職員と共同しながら、効果的な事業展開を行っていたほか、びゅあフェスティバルを国際交流・多文化共生センターと共催し、昨年度以上の来場があったことなど、より効果的、効率的な事業を実施していた点は評価できる。 相談事業については、昨年度にあった相談者からの意見を踏まえ、丁寧な対応を心がけていたことが窺える。適切な対応に向けた研修会を実施するなど、その取り組み姿勢については評価できるため、引き続き相談者に寄り添って対応されたい。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

利用状況	国際交流・多文化共生センターとの複合化によりリニューアルした効果も相重なり、貸館及び企画事業の利用者数は前年度よりも113.9%の増加となった。 施設利用については駐車場の満車状況を鑑みた適切な利用許可やWi-Fiの完備などの利用しやすさをPRして利用者の増加を図るとともに、企画事業については会場での受講にオンライン配信を組み合わせたハイブリッド講座を行うなど、多くの方に多様な学習機会を提供した。 また、引き続きSNSを活用して想定する参加者層に適切に広報を行い、事業参加者は前年度よりも109.3%の増加となった。	昨年度に比べ施設の利用が増加したことは評価できる。 一方で、視聴覚・音楽室等一部の利用が昨年度に比べ減少していることが確認できることから、事業実施による活用や、利用登録団体等への周知など、利用増に繋がるような工夫をされたい。
収支状況	利用料金収入については、リニューアルから一年が経って新たなセンター運営が根付いてきたこともあり対前年度比110%の増加となった。 なお、昨年度「その他収入」に計上した国際交流・多文化共生センターの負担金を、今年度は「事業負担金」に計上。 支出については昨今の物価高騰等の影響を受け、光熱水費、消耗品費がそれぞれ対前年度比135.6%、216.4%に増加した。 また、事業数の増加・著名講師の招聘やフェスティバルの拡大も重なって、報償費も前年度よりも175.7%の増加となった。	積極的な施設運営により、利用料金収入が昨年度に比べ10%増加している。一方で支出額も、物価高騰等の影響や積極的な事業実施により前年度に比べて増加している。 しかしながら、全体的な収支差額を確認すると300万円超の黒字となっているため、利用者サービスの向上に活用するなど工夫をされたい。
自主事業	例年、山梨県における男女共同参画推進の拠点として、多くの県民が認知し、親しみをもっていただくことを目的として開催。 令和6年度も男女共同参画に関する映画を上映したり、男性の家庭参画促進のための料理教室などを山梨県食肉事業協同組合連合会との共催で開催したほか、ぴゅあ総合開館40周年記念事業として真打の女性落語家による講演及び寄席を企画するなど、年齢や性別を問わず参加できる事業を開催した。	他の機関と連携し、男性の家庭参画促進のための取り組みを行った点については評価できる。 また、開館40周年という節目において、記念事業を展開し、多くの参加があったことも大変評価できる。 今後の自主事業については、施設の利用者獲得のためにも、県民のニーズを捉えながら、幅広い参加者が募れるよう積極的に実施されたい。
利用者満足度	施設設備及び企画事業において100%近い利用者から施設設備に関して「満足」「どちらかといえば満足」の評価をいただいた。 この高評価に甘えることなく、引き続き一層のサービス向上を図り、利用者の声を大切にしながら今後も満足度の維持・向上に努める。 事業については今後も社会情勢やニーズの的確な把握に努めながら、本県における男女共同参画の推進に資する魅力的な事業の企画・実施に努めていく。	施設利用に関する御意見に迅速かつ真摯に対応していることから、利用者満足度は、非常に高い評価を得ている。引き続き現在の水準を維持できるよう、サービスの提供に努められたい。 事業においても、利用者のニーズを捉えながら、より魅力的な展開に努められたい。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

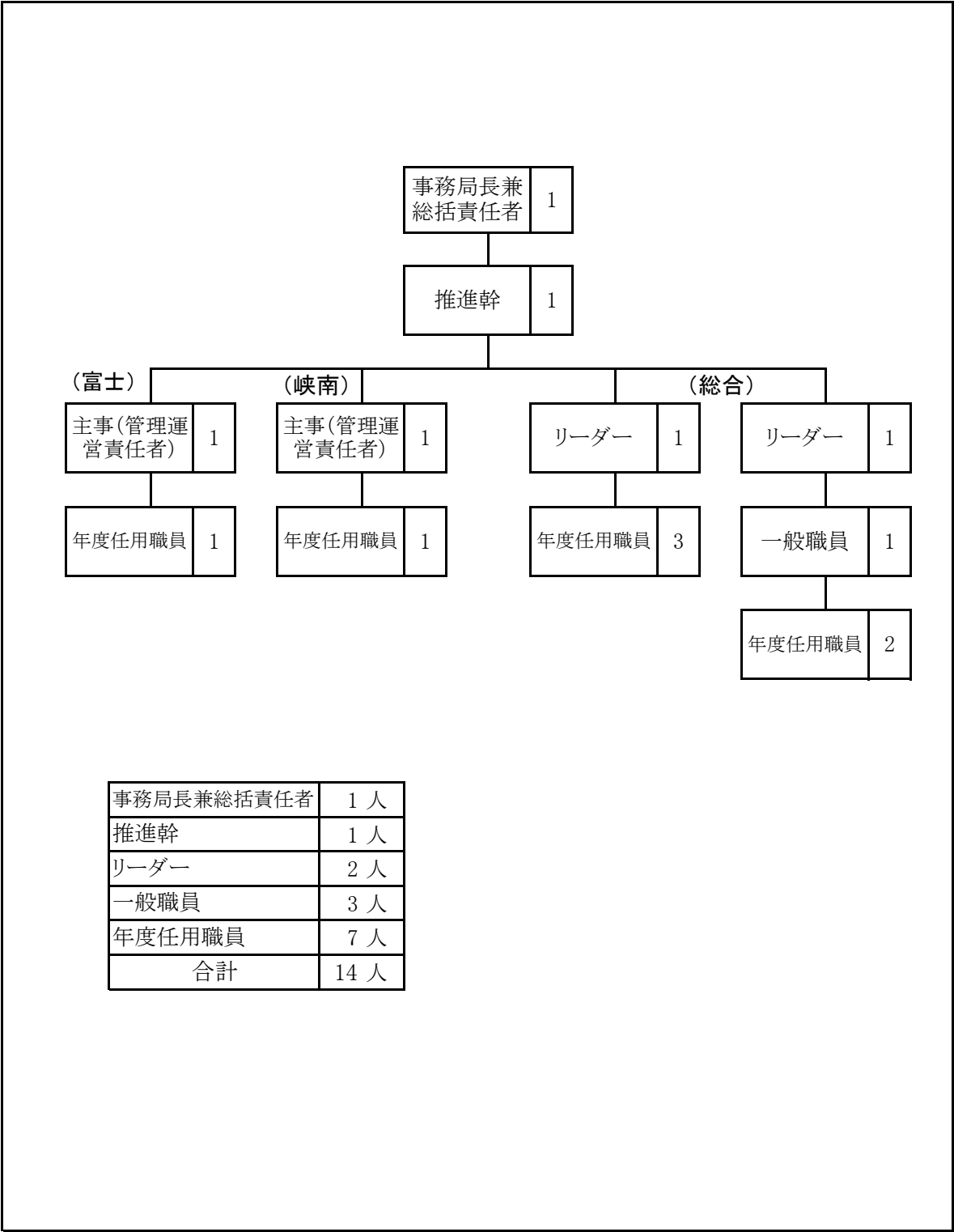
9 施設所管課による定期評価結果

施策推進 業務の内容	評価	改善内容
施設の利用 促進業務	(3館共通事業) 若い世代の施設の利用促進を図る目的で、ツイッター・Instagramによる広報活動を引き続き実施。 R5年度フォロワー実績318人の10%増である349人を目標に設定。積極的な広報を行った結果、R6フォロワー増加数は427人となり、目標値を上回る大幅増となった。	広報内容については、講座情報にとどまらず、県内外の男女共同参画に関連する情報や、各地域で活躍する方の情報などを発信し、情報の有益性を図りたい。 また、ぴゅあ総合の利用に関する案内など、県民が施設の利用をイメージ出来るような情報発信についても取り組まれない。
普及・啓発 (ぴゅあフェスティバル)	(3館共通事業) R5年度に男女共同参画推進センターと国際交流・多文化共生センターと共同で初めて開催した「ぴゅあフェスティバル」は目標値を大きく上回る45団体の参加をいただいた。 R6年度は前年度参加団体の10%増となる50団体の参加を目標に設定。共同開催したメリットを更に活かして企画を拡大し進めた結果、78団体という大幅な参加団体増に繋げることができた。	昨年度に引き続きの共同開催で開催方法について試行錯誤し、参加団体が昨年度よりも増加したことは成果としてあげられる。 引き続き、効果的な運営が出来るよう取り組まれない。
相談対応業務(配偶者暴力相談支援センター)	(3館共通事業) DV被害者の相談窓口として、相談業務を実施。R5年度相談受付件数423件の10%増を目標に設定したが、民間の相談窓口の増加や支援措置に係る相談窓口経由の簡略化などが影響し、R6実績は277件と目標を大きく下回る結果となった。	他の支援体制整備が進み、相談者の減少に繋がったとの分析がされている。今後は、様々な媒体を活用して周知を図るとともに、他の支援機関との連携についても検討されたい。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

10 管理体制(組織図)

令和6年4月1日現在



指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

施 設 名 山梨県立男女共同参画推進センター(峡南)
 所 管 課 総合県民支援局 男女共同参画・多様性推進課
 指定管理者 公益財団法人やまなし文化学習協会

1 指定管理者の推移

導入年度	平成21年度					
指定管理者名	出資法人	指定期間				委託料総額 (単位:円)
公益財団法人やまなし文化学習協会 (H24.3.31まで財団法人)	○	H21.4.1	～	H26.3.31	5年	642,859,000
公益財団法人やまなし文化学習協会	○	H26.4.1	～	H31.3.31	5年	661,033,000
公益財団法人やまなし文化学習協会	○	H31.4.1	～	R5.3.31	4年	508,680,665
公益財団法人やまなし文化学習協会	○	R5.4.1	～	R9.3.31	4年	381,989,000

2 施設の概要

所 在 地	南巨摩郡南部町福士2700-18
設 置 年 月 日	平成8年4月1日
設 置 根 拠 (法 律、条 例 等)	山梨県立男女共同参画推進センター設置及び管理条例
設 置 目 的	県民に男女共同参画に関する学習の機会と交流の場を提供し、もって男女共同参画の推進に資することを目的とする。
主 な 業 務 の 内 容	(1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全等に関する業務 (3)男女共同参画に関する学習機会と交流の場の提供に関する業務
主 な 施 設 内 容 (定 員 等)	旧富河中学校2階の一部を利用 ○専有面積 356.56㎡ ○施設の内容 交流室(定員:18人)、展示スペース、団体活動室(定員:10人)、託児室(定員:10人)
備 考 (改築工事等の状況、 一括管理施設 等)	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
収入合計	21,793,027	22,883,498	13,482,486	14,043,617	13,099,637	
支出合計	21,456,994	22,083,140	13,214,116	13,921,180	12,480,890	
収支差額	336,033	800,358	268,370	122,437	618,747	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
利用実績	4,901人	4,719人	1,968人	1,460人	1,020人	施設利用者と事業参加者の合計
利用者 満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和6年度)

施設及び設備器具の維持保全にあたり、基本協定書、事業計画等に基づき、専門業者による法定点検及び職員による日々の定期点検を実施し、結果については定期報告書を県に提出し確認を受けている。

利用者の要望や館内点検の結果により、施設・設備の不具合箇所は、速やかに修繕を実施するとともに、大規模修繕が必要な案件については県に報告した。

新拠点への移転に伴った利用者数の確保を引き続き重点におきながら、地域課題解決に向けた事業を実施したりびゅあ総合の事業をオンラインで配信したり、より多くの方に参加いただけるよう工夫したが、前年度に比べ比較的大きな出前講座の開催が無かった影響等もあり、利用者数の合計は前年度比31.1%の減となった。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和6年度)

施設の運営管理においては、基本協定書、事業計画等に基づき、定期点検等を実施するとともに、利用者の要望や館内点検の結果を県とセンターとで共有しながら、適切に運営されている。

一方で施設移転以降、利用者数が減少しており、ICTを活用した事業展開を行うなど、利用者確保に向けた取り組みを行っているが、引き続き利用者のニーズを考慮した事業を立案することや、利用者や他自治体への施設利用に関する広報を行うなど、利用者確保に向けた取り組みを要請。また、アウトリーチ型の事業の利用を案内するなど、地域事情を考慮した取り組みも要請。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和6年度)

びゅあ峡南については、ホームページやSNS、各団体等への通知の送付等により事業の実施等について、幅広く周知を行った。

企画事業については、実施後の検証の結果、効果のあったもの、好評だったもののほか、他のびゅあで実施し人気のあったテーマの企画を実施するなど、年度中から改善に努めた。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

施設名 山梨県立男女共同参画推進センター(峡南)
 所管課 総合県民支援局 男女共同参画・多様性推進課
 指定管理者 公益財団法人やまなし文化学習協会

1 利用状況

(単位:人、%)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数	入場者数	3,093	2,690	655	343	267
	事業参加者数	1,808	2,029	1,313	1,117	753
	利用者数合計	4,901	4,719	1,968	1,460	1,020
	目標値	13,000	13,000	13,000	1,750	1,750
	実績/目標割合	37.7%	36.3%	15.1%	83.4%	58.3%
目標値の設定方法		指定管理者指定申請書に基づく				
利用率	稼働率等(利用率)	4.9%	5.1%	4.0%	7.6%	5.0%
	稼働率等(利用率)の算定方法	年間の午前・午後・夜間の貸館日数/{3(午前・午後・夜間)×開館日数}				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	(1)農村環境改善センター(富沢公民館) (2)南部町文化ホール
----------	-------------------------------------

3 補修工事等の状況(令和6年度)

(単位:円)

管	公用車バッテリー交換	25,300
---	------------	--------

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施

*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和6年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収 入	A 収入額計	21,793,027	22,883,498	13,482,486	14,043,617	13,099,637
	施設利用料	163,970	195,480	33,910		
	指定管理委託料	21,445,754	22,647,996	13,447,956	14,043,617	13,099,637
	追加委託料(感染症)	181,213	38,022			
	その他	2,090	2,000	620		
支 出	B 支出額計	21,456,994	22,083,140	13,214,116	13,921,180	12,480,890
	人件費	12,740,697	13,891,693	9,196,507	9,394,635	8,027,814
	修繕費	208,615	87,780	11,000	73,480	25,300
	光熱水費	1,145,644	1,244,468	598,443	892,468	
	消耗品費	442,775	378,808	233,770	185,888	36,111
	賃借料	437,382	341,083	326,974	357,126	769,486
	印刷製本費	191,493	253,139	356,560	182,603	25,517
	燃料費	49,845	87,021	22,930	18,364	5,879
	備品購入費	171,810				
	保険料	78,100	66,770	67,770	64,600	57,930
	公租公課費	1,261,034	1,350,734	841,538	1,736,940	1,449,500
	通信運搬費	327,159	259,958	235,577	277,406	291,952
	支払手数料	318,656	171,446	311,608	78,870	68,805
	負担金支出			514,503	34,452	863,012
	報償費	554,000	649,000	159,500	220,000	325,000
	賃金		3,800			1,500
	旅費交通費	106,359	73,223	36,786	37,979	85,904
	食糧費	6,033	9,787	9,370	22,885	7,950
	外部委託費	3,417,392	3,214,430	291,280	343,484	439,230
	清掃業務	2,490,180	2,228,050	250,800	210,100	210,430
	設備管理業務	646,712	743,500	22,000	133,384	151,800
	保守点検業務	280,500	242,880	18,480		77,000
	外部委託比率	15.9%	14.6%	2.2%	2.5%	3.5%
	県への納付金					
収支差額(A-B)		336,033	800,358	268,370	122,437	618,747

一人当たり指定管理者委託料*	4,375.8	4,799.3	6,833.3	9,618.9	12,842.8
----------------	---------	---------	---------	---------	----------

* 指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
C 収入額計	51,000	5,000			
D 支出額計	51,440	5,000	99,095		
収支差額(C-D)	△ 440		△ 99,095		

6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	夏休み親子工作教室「クリップモーターをつくろう！」	親子	ぴゅあ峡南
2	映画「ココ・シャネル時代と闘った女」上映会	一般県民	ぴゅあ峡南

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

7 利用者満足度

実施方法等	実施時期: 令和6年4月～令和7年3月 実施方法: 施設利用者へのアンケート 回答数201人(利用者アンケート:76人、事業アンケート:125人)			
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
施設設備の充実度	63.2%	27.6%	7.9%	1.3%
施設・設備の整備	81.6%	18.4%		
サービスの内容	81.6%	15.8%	2.6%	
事業	84.0%	15.2%	0.8%	
施設全般の満足度	60.5%	35.5%	3.9%	
利用者の主な意見	【施設・設備】 ・トイレの表示が分かりにくいです。 ・施設をもっと開放的にして欲しいです。 ・全体的に清潔感がありますが、コンテンツ豊富とは言い難く感じました。 【企画事業】 ・小中学生が参加できる講座をもっと増やしてほしいです。			
利用者の意見への対応	【施設・設備】 ・ぴゅあ峡南のトイレについては現在、多目的トイレと女子トイレの2つのみで、男性には多目的トイレを利用いただいています。多目的トイレに男子トイレ兼用のマークを表示することで分かりやすくしました。 ・より多くの方に施設を利用いただけるよう貸館にあたっての条件を、男女共同参画に賛同する団体も利用できるよう緩和しています。引き続き、利用者側のニーズに応えていきたいと思っています。 ・現在、展示については男女共同参画に関する展示をメインに行っていますが、貸館利用者による作品展なども定期的を開催することでコンテンツ不足の解消に繋げていきたいと思っています。また、日々の清掃も引き続き務めていきます。 【企画事業】 ・自主事業のカテゴリーで小中学生でも参加できるような講座を企画していきたいと思っています。(令和7年度は親子向け手芸教室を実施予定)また、富士川町や市川三郷町など遠方の方でも参加しやすいよう、外会場での実施も検討していきたいと思っています。			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	法令、業務計画に基づき、施設の適正な管理・運営に努めた。利用者からの要望や館内点検により設備等の不具合が判明した際は、優先順位を定めて速やかに修繕を実施するとともに、大規模修繕が必要な案件については県に報告した。 利用者の安全・安心を確保するため、「利用者の安全管理マニュアル」に基づく職員研修や大規模災害を想定した防災訓練、消防訓練を実施した。また、施設内の避難誘導路の点検を実施した。	業務仕様書、業務計画書に基づき、施設の維持管理業務が適切に実施されている。 また、住民等からの要望についても、速やかに対応している。
運営業務	設置及び管理条例、施設利用に関する事務取扱要綱、業務計画書に基づき適正に業務を執行した。 企画事業の広報とともに施設概要やICT環境の整備状況をホームページやパンフレット、町内防災放送を用いて周知し、更に多くの方に施設を利用していただけるよう、きめ細かい広報を行った。 企画事業については、総合や富士、また県の担当者との企画会議の中で連絡調整を図りながら、市町村男女共同参画推進委員会や民間団体等と連携して、県の第5次男女共同参画計画に掲げる重点施策に係る事業を積極的に実施し、地域の男女共同参画の推進に努めた。 また、地域のニーズに合わせて、引き続き「男女共同参画の視点による防災」をテーマとした実践講座を開催し、避難生活でのトイレ対策・災害時のトイレの備え等を学ぶことで、地域の防災対応力の向上に努めた。	ホームページや、SNSで事業の周知に加え、各施設利用団体への個別通知や施設利用者への周知を行っており、一定数の利用者の確保に繋がったものと評価。 企画事業については、県職員がびゅあ総合に常駐しているため、事業の方向性策定や企画立案に綿密に関わった他、事業の実施に際しては県と事前協議を行い事業の質を担保した。事業実施後には、しっかりと効果検証を行い、ニーズの高い事業はより発展させる等、男女共同参画に資する事業であるという本来の目的や、利用者のニーズを考慮した事業の立案に取り組んでいるものと評価。
利用状況	施設利用者の更なる増加に向けて、周辺のサークルや商業施設、施設内の図書館や教育センターにも積極的に広報を行うなど、引き続き地域に密着した取り組みを行ったが、前年度に比べ利用者は22.2%の減となった。 企画事業はオンラインを多用した講座の実施や地域特性に配慮したアウトリーチ型の出前講座を積極的に実施し、ホームページやSNSを活用して効果的な広報に努めたが、前年度に比べ32.6%減となった。	新拠点に移転してから、利用者が減少傾向にある。企画事業の実施や、周辺自治体への施設利用に関する広報などを積極的に行い、利用状況の改善に向けて取り組まれた。 また、出前講座などのアウトリーチ型の事業も積極的に展開し、施設利用につなげるなど、工夫して取り組まれた。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

収支状況	令和4年度6月からの新拠点移転に伴い、有料施設の貸館業務を行わなくなったため、施設利用料はゼロとなっている。 支出については、光熱水費を負担金支出に計上したため、負担金支出が大幅な増となった。 また賃借料については、総合が所有していた印刷機を移設したため、リース料が増えた結果、対前年比215.4%の増となった。	貸館業務を行わなくなったため、びゅうあ峡南の運営を委託料のみで行っている状況。こうした状況下で黒字運営となっているため、当該黒字部分については、利用者確保に向けた事業展開に活用し、収支が等しくなるよう努められたい。
自主事業	峡南地域における男女共同参画推進の拠点として、地域住民が認知し、親しみをもっていただくことを目的として開催。 令和6年度も親子を対象とした「クリップモーターづくり」や男女共同参画に関する映画鑑賞事業を開催した。	隣接施設の利用者を、センターの利用者として取り込むための事業実施については、評価できる。引き続き県民ニーズの把握に努め、利用者獲得のため、より積極的な自主事業の実施に努めていただきたい。
利用者満足度	施設設備に関しては90%以上の利用者から「満足」「ほぼ満足」の評価をいただいた。不満足の部分については早急に対応し、一層のサービスと満足度の向上に努める。 地域のニーズを適格に把握し、魅力ある事業の企画と、オンラインを多用した学習機会の拡大に努める。	利用者満足度は、非常に高い評価を得ている事ある。引き続き現在の水準を維持できるよう、サービスの提供に努められたい。 事業においても、利用者のニーズを捉えながら、より魅力的な展開に努められたい。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

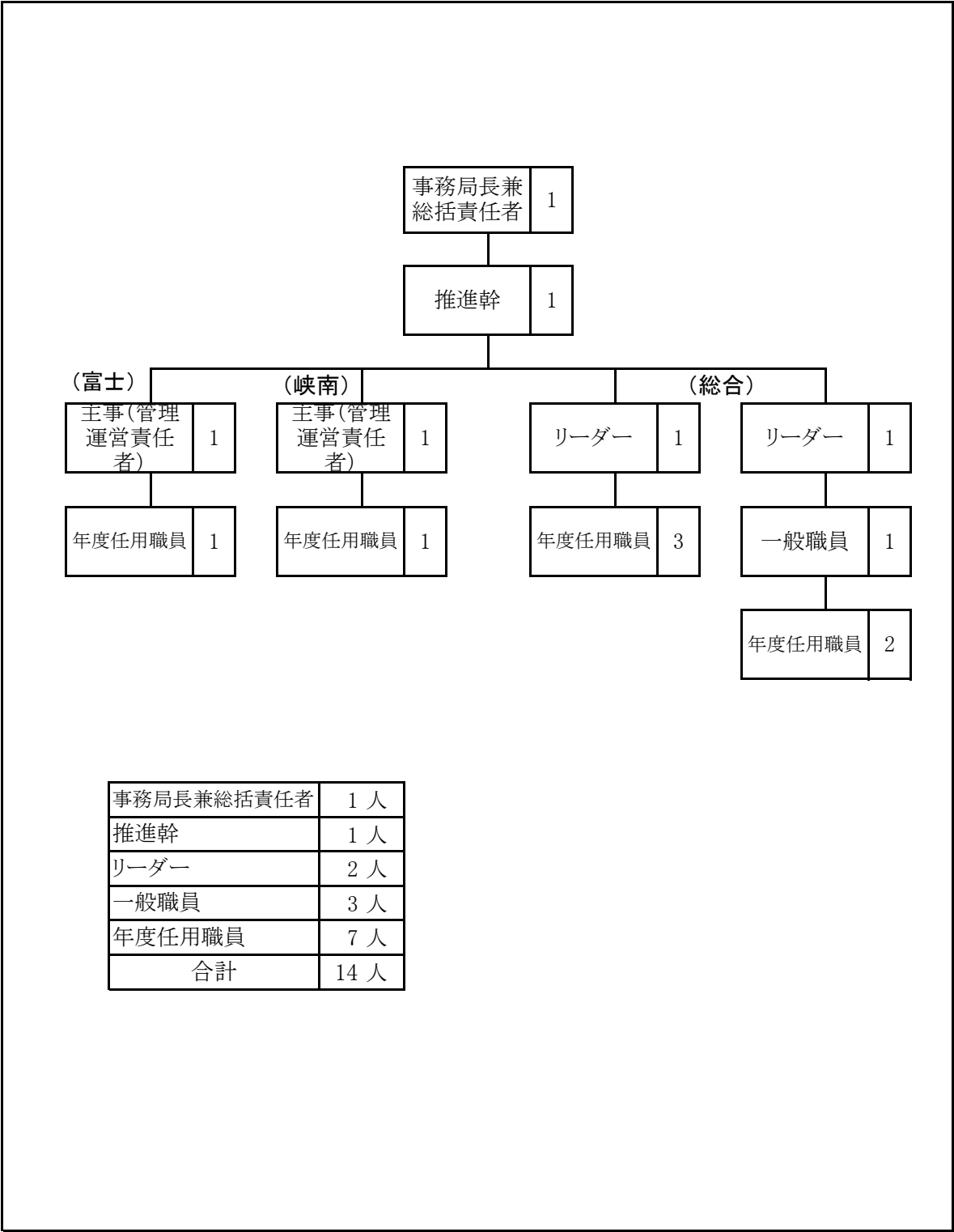
9 施設所管課による定期評価結果

施策推進 業務の内容	評価	改善内容
施設の利用 促進業務	(3館共通事業) 若い世代の施設の利用促進を図る目的で、ツイッター・Instagramによる広報活動を引き続き実施。 R5年度フォロワー実績318人の10%増である349人を目標に設定。積極的な広報を行った結果、R6フォロワー増加数は427人となり、目標値を上回る大幅増となった。	広報内容については、講座情報にとどまらず、県内外の男女共同参画に関連する情報や、各地域で活躍する方の情報などを発信し、情報の有益性を図りたい。 また、ぴゅあ総合の利用に関する案内など、県民が施設の利用をイメージ出来るような情報発信についても取り組まれない。
普及・啓発 (ぴゅあフェスティバル)	(3館共通事業) R5年度に男女共同参画推進センターと国際交流・多文化共生センターと共同で初めて開催した「ぴゅあフェスティバル」は目標値を大きく上回る45団体の参加をいただいた。 R6年度は前年度参加団体の10%増となる50団体の参加を目標に設定。共同開催したメリットを更に活かして企画を拡大し進めた結果、78団体という大幅な参加団体増に繋げることができた。	昨年度に引き続きの共同開催で開催方法について試行錯誤し、参加団体が昨年度よりも増加したことは成果としてあげられる。 引き続き、効果的な運営が出来るよう取り組まれない。
相談対応業務(配偶者暴力相談支援センター)	(3館共通事業) DV被害者の相談窓口として、相談業務を実施。R5年度相談受付件数423件の10%増を目標に設定したが、民間の相談窓口の増加や支援措置に係る相談窓口経由の簡略化などが影響し、R6実績は277件と目標を大きく下回る結果となった。	他の支援体制整備が進み、相談者の減少に繋がったとの分析がされている。今後は、様々な媒体を活用して周知を図るとともに、他の支援機関との連携についても検討されたい。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

10 管理体制(組織図)

令和6年4月1日現在



指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

施 設 名 山梨県立男女共同参画推進センター(富士)
 所 管 課 総合県民支援局 男女共同参画・多様性推進課
 指定管理者 公益財団法人やまなし文化学習協会

1 指定管理者の推移

導入年度	平成21年度					
指定管理者名		出資法人	指定期間			委託料総額 (単位:円)
公益財団法人やまなし文化学習協会 H24.3.31までは財団法人		○	H21.4.1	～	H26.3.31 5年	642,859,000
公益財団法人やまなし文化学習協会		○	H26.4.1	～	H31.3.31 4年	661,033,000
公益財団法人やまなし文化学習協会		○	H31.4.1	～	R5.3.31 4年	508,680,665
公益財団法人やまなし文化学習協会		○	R5.4.1	～	R9.3.31 4年	381,989,000

2 施設の概要

所 在 地	都留市中央3-9-3
設 置 年 月 日	平成2年12月25日
設 置 根 拠 (法 律、条 例 等)	山梨県立男女共同参画推進センター設置及び管理条例
設 置 目 的	県民に男女共同参画に関する学習の機会と交流の場を提供し、もって男女共同参画の推進に資することを目的とする。
主 な 業 務 の 内 容	(1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全委関する業務 (3)男女共同参画に関する学習機会と交流の場の提供に関する業務
主 な 施 設 内 容 (定 員 等)	教育プラザ都留2階の一部を利用 ○専有面積268.0㎡ ○団体活動室(定員34名)、交流室(定員36名)、展示コーナー、託児室(1階)
備 考 (改築工事等の状況、 一括管理施設 等)	令和6年4月1日に富士・東部地域の新たな男女共同参画活動拠点として、教育プラザ都留(旧びゅあ富士)の2階にリニューアルオープン

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
収入合計	35,279,474	35,553,132	34,663,484	14,475,382	12,676,596	
支出合計	34,735,490	34,460,764	33,973,489	14,349,181	12,077,831	
収支差額	543,984	1,092,368	689,995	126,201	598,765	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
利用実績	14,707人	18,276人	22,002人	2,864人	3,847人	施設利用者と事業参加者の合計
利用者 満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和6年度)

令和6年4月1日から新たな男女共同参画活動拠点として、教育プラザ都留(旧ぴゅあ富士)の2階にリニューアルオープンした。リニューアルオープンにあたっては、利用者に混乱が生じないよう個別通知やホームページ、SNSによるきめ細かい広報を行った。

仮移転先だった都留市ふるさと会館では団体連絡室のみの貸館だったが、新たに交流室・託児室・展示コーナーの貸館が増えたため、施設利用者は前年度に比べ134%増となった。

一方、事業については前年度行った商業施設での展示を行えなかった影響等もあり38%の減となったが、新たな利用者・来館者獲得を目的とした自主事業を14講座(R5年度2講座)開催するなど、新拠点のアピールを積極的に行った。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和6年度)

令和6年4月1日から新たな男女共同参画活動拠点として、リニューアルオープンをした。オープンに当たっては各種SNSやホームページを活用し、周知広報を行っていたが事業参加者数は減少。引き続き、周知広報を行う事を要請した。

また、リニューアルにより、施設規模は縮小したものの、積極的な事業展開により、利用者数を一定数確保できたことは評価できる。利用者満足度も高いことから、引き続きの利用者のニーズを取り込んだ事業展開に努められたい。

その他、リニューアルに当たり、都留市とも協議・連携しながら、丁寧な施設管理が出来た点も評価できる。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和6年度)

リニューアルオープンに関する周知広報、ぴゅあ富士の利用へと繋がる事業を展開した。

その他、施設管理に関する都留市との連携も丁寧に実施した。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

施 設 名 山梨県立男女共同参画推進センター(富士)
 所 管 課 総合県民支援局 男女共同参画・多様性推進課
 指定管理者 公益財団法人やまなし文化学習協会

1 利用状況 (単位:人、%)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数	入館者数	11,751	13,532	15,247	621	2,476
	事業参加者数	2,956	4,744	6,755	2,243	1,371
	利用者数合計	14,707	18,276	22,002	2,864	3,847
	目標値	58,000	58,000	5,800	1,700	2,350
	実績/目標割合	25.4%	31.5%	379.3%	168.5%	163.7%
	目標値の設定方法	指定管理者指定管理申請書に基づく				
利用率	稼働率等(利用率)	16.9%	17.1%	18.3%	18.0%	7.6%
	稼働率等(利用率)の算定方法	年間の午前・午後・夜間の貸館回数/{3(午前・午後・夜間)×開館日数}				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	(1)都留市うぐいすホール (2)都留市まちづくり交流センター
----------	------------------------------------

3 補修工事等の状況(令和6年度) (単位:円)

管	オルフィスX7200修理	43,890
管	託児トイレロータンク修理	13,120

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施
 *ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和6年度) (単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収 入	A 収入額計	35,279,474	35,553,132	34,663,484	14,475,382	12,676,596
	施設利用料	1,554,680	1,734,040	2,040,710		
	指定管理委託料	31,110,231	31,142,492	28,445,908	14,475,382	12,676,596
	追加委託料(感染症)	262,876	52,282			
	事業負担金	2,318,461	2,596,762	3,948,378		
	自動販売機収入	16,536	13,536	15,390		
	その他収入	16,690	14,020	213,098		
支 出	B 支出額計	34,735,490	34,460,764	33,973,489	14,349,181	12,077,831
	人件費	16,620,088	16,468,776	13,645,914	9,941,897	7,476,102
	修繕費	307,094	185,353	136,290	24,200	57,010
	光熱水費	5,078,917	5,663,449	8,438,812	898,637	107,238
	消耗品費	942,848	950,257	519,394	451,651	355,310
	賃借料	678,218	704,447	712,197	486,606	410,315
	印刷製本費	181,599	281,012	174,084	231,134	196,787
	燃料費	41,765	46,978	41,461	28,313	16,069
	備品購入費	210,190		396,866		
	保険料	84,760	83,965	59,630	60,830	60,820
	公租公課費	2,026,136	2,094,395	2,121,421	759,660	1,449,500
	通信運搬費	565,282	579,084	625,768	401,895	394,697
	支払手数料	346,737	136,077	145,103	544,632	71,720
	負担金支出	441,848	430,848	430,848		952,988
	報償費	777,800	660,500	340,000	340,000	341,500
	賃金	105,275	37,650	49,584	15,000	4,500
	旅費交通費	115,993	116,950	101,677	60,224	65,145
	食糧費	1,000	4,583	6,000	27,502	12,200
	外部委託費	6,209,940	6,016,440	6,028,440	77,000	105,930
	清掃業務	4,711,080	4,715,480	4,663,780	77,000	105,930
	設備管理業務	681,560	539,100	19,800		
	保守点検業務	817,300	761,860	1,344,860		
	駐車場整理業務					
	外部委託比率	17.9%	17.5%	17.7%	0.5%	0.9%
	県への納付金					
収 支 差 額 (A - B)		543,984	1,092,368	689,995	126,201	598,765
一人当たり指定管理者委託料 *		2,115.3	1,704.0	1,292.9	5,054.3	3,295.2

* 指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
C 収入額計		16,600			
D 支出額計		19,610		11,109	
収 支 差 額 (C - D)		△ 3,010		△ 11,109	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

6 自主事業の実施状況

	事業名	対象者	実施場所
1	映画「ココ・シャネル 時代と闘った女」上映会	一般県民	ぴゅあ富士
2			
3			
4			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

7 利用者満足度

実施方法等	実施時期: 令和6年4月～令和7年3月 実施方法: 施設利用者へのアンケート 回答数: 279人(利用者アンケート: 94人、事業アンケート: 185人)			
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
施設設備の充実度	79.8%	20.2%		
施設・設備の整備	86.2%	13.8%		
サービスの内容	92.6%	7.4%		
事業	73.5%	24.3%	2.2%	
	87.2%	12.8%		
利用者の主な意見	【施設・設備】 ・記録用紙にある利用者の状況(年齢・居住市町村等)記入欄について今後、必要性のご検討をお願いします。 ・頻繁に使わせていただいているので、アンケートは毎回必要ないと思われます。 【企画事業】 ・とても良いお話でした。最近のセンターの講座はすごくいいものが多くてうれしいです。(金子みすゞを読む) ・今日の講座に参加して、びゅあ富士はこれからも富士東部地域の男女共同参画推進拠点として必要だと改めて感じました。(金子みすゞを読む) ・オンライン講座の場合には、進行役のほかに、もう一人オンライン関係のことをする方がつかないと、スムーズにいかない場合が多いと思います。スタッフが足りなくて大変でしょうが、どうぞご配慮ください。(わたしたちはAIとどうつきあっていくのか-ジェンダーの視点から考える-)			
利用者の意見への対応	【施設・設備】 ・当センターの利用者の傾向を把握するために年齢や居住市町村等の記入欄を設けていますが、いただいた意見を参考に今後その必要性について検討していきます。 ・同月中に複数回ご利用いただく団体等については、毎回アンケートの配布をせず、1か月に1度配布する等に留め、利用者の負担にならないよう対応しています。 【企画事業】 ・職員数が少ないため、オンライン講座を開催する場合は、びゅあ総合・峡南から人員を手配し、スムーズに講座開催できるよう努めていきます。			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

8 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	指定管理者の施設の維持管理業務は法令、業務計画に基づき適正な管理・運営に努めた。 4月1日から新たな拠点として、教育プラザ都留(旧びゅあ富士)の2階にリニューアルオープンしたが、利用者に混乱が生じないよう、きめ細かい広報を行うとともに円滑な施設運営に努めた。 利用者の安全・安心を適切に確保するため、「利用者の安全管理マニュアル」に基づき職員研修や大規模災害を想定した防災訓練、消防訓練を実施するとともに、仮移転先での発災に備え、避難誘導経路の確認と点検、利用者への周知を行った。	びゅあ富士については、施設の改修工事により4月からリニューアルオープンした。その後も都留市と調整をしながら、業務仕様書、業務計画書に基づき、施設の維持管理業務が適切に実施されている。 県や都留市と連携しながら、施設運営できている点は評価できる。
運営業務	設置及び管理条例、施設利用に関する事務取扱要綱、業務計画書に基づき適正に業務を執行した。 リニューアルオープンに伴う施設利用や予約について、利用者に混乱が生じないよう、特に上半期は利用者への広報やSNSによる周知に努め、新規利用者の開拓にも努めた。 企画事業については、総合や峡南、また県の担当者との企画会議の中で連絡調整を図りながら、市町村男女共同参画推進委員会や民間団体等と連携して、県の第5次男女共同参画計画に掲げる重点施策に係る事業を積極的に実施し、地域の男女共同参画の推進に努めた。	リニューアルオープン等については、ホームページや、SNSでの周知に加え、各施設利用団体への個別通知や施設利用者への周知徹底を行い、一定数の利用者を確保することが出来た点は評価できる。 また、事業の実施においては、びゅあ富士の利用に繋がるよう、工夫した事業実施やびゅあ他館との連携するなど、利用者のために努めていた。引き続きびゅあ富士の利用が確保できるよう運営業務に取り組まれない。
利用状況	仮移転先だった都留市ふるさと会館では団体連絡室のみの貸館だったが、リニューアルオープンにより、新たに交流室・託児室・展示コーナーの貸館が増えたため、施設利用者は前年度に比べ134.3%増となった。 事業参加者については前年度行った商業施設での展示を行えなかった影響等もあり38.9%の減となったが、各事業における定員充足率は111%、満足度も90%以上となっており、参加者の期待に応える事業開催となっている。	昨年度は引越による仮移転での事業展開だったため、利用者については純粋な比較は出来ないものの、前年度以上の利用があったことは評価できる。令和6年度の利用者数が今後の一つの基準となるため、引き続き注視していきたい。 一方リニューアルオープン後の利用者満足度も高かったことから、引き続き利用者のニーズを踏まえた事業展開に努められたい。
収支状況	新拠点移転に伴い、有料施設の貸館業務を行わなくなったため、施設利用料はゼロとなっている。 支出については、光熱水費の大半を負担金支出に分割計上したため、負担金支出が大幅な増となった。人件費については新採用職員の配置なども相まって、前年度比25%減となった。	貸館業務を行わなくなったため、びゅあ富士の運営を委託料のみで行っている状況。こうした状況下で黒字運営となっているため、当該黒字部分については、利用者確保に向けた事業展開に活用し、収支が等しくなるよう努められたい。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

自主事業	富士・東部地域における男女共同参画推進の拠点として、地域住民が認知し、親しみをもっていたくことを目的として実施した。	地域の男女共同参画拠点としての認知を高めるため、実施したことについては評価できるものの、実施回数が少なかつたため、利用者獲得のためにも、より積極的な自主事業の実施に努めていただきたい。
利用者満足度	リニューアルして新しく施設が整備されたこともあり、施設設備・サービス等においてはほぼ100%、企画事業においても90%以上の利用者から「満足」「どちらかと言えば満足」の評価をいただいている。 この結果に満足することなく、一層のサービスの向上を図り、ニーズに沿った効果的な事業を実施していくため、利用者の声を大切にしながら今後も引き続き満足度の維持・向上に努めていく。	利用者満足度は、非常に高い評価を得ていることから、引き続き現在の水準を維持できるよう、サービスの提供に努められたい。 事業においても、利用者のニーズを捉えながら、柔軟に、より魅力的な展開に努められたい。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

9 施設所管課による定期評価結果

施策推進 業務の内容	評価	改善内容
施設の利用 促進業務	(3館共通事業) 若い世代の施設の利用促進を図る目的で、ツイッター・Instagramによる広報活動を引き続き実施。 R5年度のフォロワー実績318人の10%増である349人を目標に設定。積極的な広報を行った結果、R6フォロワー増加数は427人となり、目標値を上回る大幅増となった。	広報内容については、講座情報にとどまらず、県内外の男女共同参画に関連する情報や、各地域で活躍する方の情報などを発信し、情報の有益性を図られたい。 また、ぴゅあ総合の利用に関する案内など、県民が施設の利用をイメージ出来るような情報発信についても取り組まれたい。
普及・啓発 (ぴゅあフェスティバル)	(3館共通事業) R5年度に男女共同参画推進センターと国際交流・多文化共生センターと共同で初めて開催した「ぴゅあフェスティバル」は目標値を大きく上回る45団体の参加をいただいた。 R6年度は前年度参加団体の10%増となる50団体の参加を目標に設定。共同開催したメリットを更に活かして企画を拡大し進めた結果、78団体という大幅な参加団体増に繋げることができた。	昨年度に引き続きの共同開催で開催方法について試行錯誤し、参加団体が昨年度よりも増加したことは成果としてあげられる。 引き続き、効果的な運営が出来るよう取り組まれたい。
相談対応業務(配偶者暴力相談支援センター)	(3館共通事業) DV被害者の相談窓口として、相談業務を実施。R5年度相談受付件数423件の10%増を目標に設定したが、民間の相談窓口の増加や支援措置に係る相談窓口経由の簡略化などが影響し、R6実績は277件と目標を大きく下回る結果となった。	他の支援体制整備が進み、相談者の減少に繋がったとの分析がされている。今後は、様々な媒体を活用して周知を図るとともに、他の支援機関との連携についても検討されたい。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

10 管理体制(組織図)

令和6年4月1日現在

